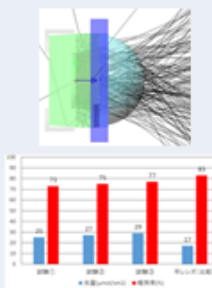
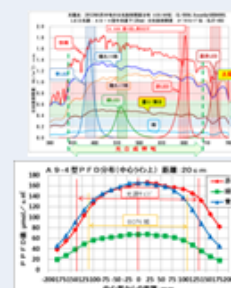
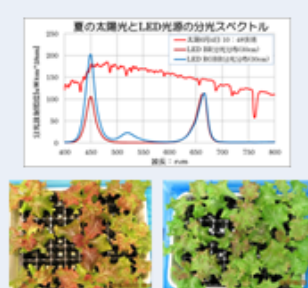
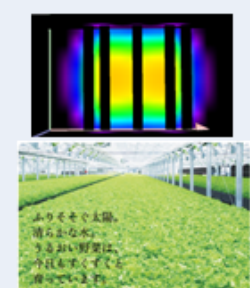




ステージ	基礎開発	製品開発	栽培実証	実用化研究	工場導入
取組テーマ	①照度アップと均一化の技術開発	②LED光源装置と点灯装置開発	③レタス赤色発色の為の照明手法	④工場導入に向けた実用化実証	⑤工場での小規模導入
事業元	ふくおかIST	北九州市	中小企業庁	九州産技セ	
期間	H25/5～H26/1	H26/2～H27/1	H26/12～H27/7	H28/7～H29/3	(次回計画)
実施内容					1.照明面積拡大。 2.省電力施策。 3.LED光源のコストダウン。
成果	1.光射出角を創るレンズ設計手法。 2.光源パネル内の指向角配置で光量アップ。(ムダ光低減LED照明技術)	1.新設計レンズ使用で、赤青の光量が太陽光に近似し、平坦化効果確認。 2.1Hz～1MHzの点灯制御実現。	1.青色光に赤色光を混ぜ同時照明する事で発色促進する事が分かった。 2.～5日で赤色発色を確認した。	1.生産現場で、青・赤LED光源で発色実証を確認した。 2.収穫前5日以内で赤色発色する事を確認した。	成果(目標) 1.赤色発色の再現性。
課題	1.指向角設計の精度アップ。 2.LED光源装置への組込検証。	1.栽培応用への実証。 2.指向角分布の改善	1.環境が異なる生産現場での実用化実証。 2.広い面積、出荷品質・発色の再現性。	1.LED光源のコストダウン。 2.工場での小規模導入による再現性実証。	1.生育期間短縮。生産性向上
事業化迄の進捗度	10%	25%	50%	70%	(90%)